



迎春

本年もよろしく お願いいたします

写真 餅つき（放課後よれっしゃ）

—第 105 号—
2021年1月15日発行
山辺里地区まちづくり協議会

第3次計画に向けた大切な1年

山辺里地区まちづくり協議会 会長 大滝 和良

新年あけましておめでとうございます。平素は、さべり地区まちづくり協議会にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年1年間は異例なコロナ禍の中、まちづくり協議会も感染拡大防止の観点からやむを得ず色々な事業を断念致しました。皆様にはご迷惑をお掛けし大変申し訳ありませんでした。

しかし、まち協副会長、部会長を中心に委員から素晴らしい考えを頂きながら、縮小しながらも山辺里小学校と同時に山辺里地区文化祭を開催できた事に感謝申し上げます。

今後もまち協委員は勿論、地域住民、保育園、小学校、中学校、デイサービスの皆様のお力をお借りして、まちづくりを進めていきたいと思っております。アイデアやご意見等頂けたらありがたいです。

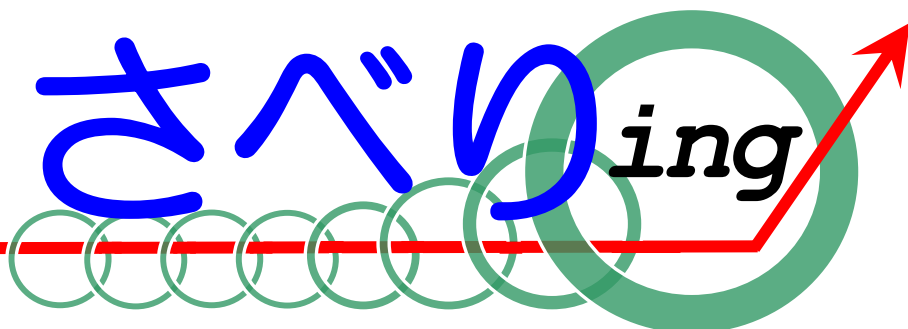
本年、まち協では、防災に関して力を入れていき

たいと思っております。いつ、どこで、誰が、何を考え行動するか。【自助】【共助】【公助】を区民の皆様と一緒に話し合う機会を持ち、防災意識を高めて、安心、安全に生活が出来る事を考えていきたいと思っております。

又、この機会にまだ自主防災会が立ち上がっていない集落がありましたら、立ち上げと一緒に考えてみませんか？まち協も微力ながらお手伝いさせていただきます。

来年度のまち協3大事業、春に山辺里地区グランドゴルフ大会、夏にふれあいフェスティバル、秋に文化祭、その他各種事業も、色々な対策を考えながら実行できるよう各委員会でご考えております。まち協委員、事務局一丸となり頑張る所存です。

本年も皆様方からのご理解とご協力をお願い申し上げますと共に、新しい年のご健勝とご多幸を祈念致します。そして1日も早くコロナが収束する事を心より願っております。



あられる縁 つながる和 生き活きさべり



山辺里の元気を伝えよう

「山辺里地区の元気を伝えよう！」と調べ学習を進めてきた子どもたち。山辺里の地域資源を見つめ、10年後の未来を考えることにしました。

6つに分かれたグループワークでは、山辺里地区で撮影された人、自然、風景、催しなどの写真の中から「よい」と思うものを選び、「どうしてその写真をよいと思ったのか」「10年後はどうなっているのか」について意見を出し合い、「将来的にはどんな地域になって欲しいか」について考えをまとめました。今月号では、E・Fグループの考えを紹介します。



都岐沙羅パートナーズセンターの佐藤香さんに教えていただきました



【Eグループ】

陽菜、大晴、和、花音、禅さんが「よい」と思った写真



【Fグループ】

結凜、ゆら、伸仁、雅さんが「よい」と思った写真

選んだ理由は…

- 山辺里の自然の豊かさを感じるから。
- 川がきれいだからこそ、鮭や鮎などの魚が多く、他にもたくさんの生き物がいるから。
- 山辺里地域の活動の様子が感じられたから。
- 大人や子どもが川を探検することで、きずなが深まっていると思うから。

10年後にどうなっている…

- 雨の量が増え、川が大きくなる。
- 魚が住みやすいように、川を広げる工事をする。
- 今よりも魚が卵を産み、山辺里の川の魚が増える。
- 山の木が増える。川の水の栄養がたくさんになる。
- きれいな川は変わることなく、おいしいお米がたくさんとれる。
- 自然が豊かな山辺里を気に入った人がたくさん住み、たくさんの子どもが産まれる

選んだ理由は…

- みんなで協力して田植えをしているから。
- 小学生と地域の人が交流する姿がすてきだから。
- 真剣に田植えをする姿から、「おいしいお米が食べたい。」という思いを感じるから。

10年後にどうなっている…

- 小学生が大人になって、田植えを手伝っている。
- 田植えは、すべて機械でやっている。
- 田んぼの周辺には、住宅街や工場などの建物が増えて、景色が変わっている。
- 田んぼには変わらずおいしいお米が育っている。

Fグループの子どもたちは、地域の人たちにお世話になりながら、山辺里小伝統の田植えは続いていると話していました。

10年後には、田植えを経験した小学生が大人になり、学校行事に協力している姿があるのでしょうか。とても頼もしいです。少しばかり町並みは変わるようですが、「田んぼが広がり、地域の人たちが協力する姿は変わらない！」と断言していました。



3年担任

Eグループの子どもたちは、山辺里の川がきれいであるからこそ、たくさんの生き物がいて、おいしいお米もとれると話していました。

10年後の予想からは、今以上に山や川が手入れされることで、自然が豊かになる。山辺里の環境を気に入った人たちがこの地に定住している。子どもがたくさん産まれている。など、山辺里の明るい未来を感じました。

3か月に渡って、子どもたちが大好きな山辺里の景色と子どもたちが考える10年後の予測をお伝えしました。

山辺里小学校の3年生の考えは、前向きで、笑顔になるものが多かったと思います。まちづくり協議会の大滝会長さんは、「大人がハッとさせられる考えもあり、とても参考になった。」と話されていました。

来月号からは、「山辺里地域が、どんな地域になってほしいか。」をテーマに、子どもたちの地域への思い、子どもたちが考える山辺里の未来像をお届けします。お楽しみに！

さべり 地区の話題

★ クリスマス イルミネーション ★ 12月12日(土)~26日(土) 若衆会(わけしょの会)



▼まち協青年部の「若衆会(わけしょのかい)」が12月12日から26日まで農村環境改善センターにイルミネーションを灯し、クリスマスムードを盛り上げました。▼センター内だけでなく駐車場の樹木にもイルミネーションを飾り付け、周辺道路を通行する方の目も楽しませてくれました。



12月25日にはサンタさんが登場

サンタさんと「ハイチーズ！」



保育園児に風船をプレゼント

【イベント中止のお知らせ】

1月31日(日)に開催を予定しておりました「耕雲寺での節分豆まき」、
2月14日(日)に開催を予定しておりました「山辺里地区バレーボール大会」は、
コロナ感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。

《お知らせ》 税の申告相談は予約制になります

新型コロナウイルス感染予防対策として、申告会場や待合所の混雑を緩和するため、市役所・支所・連絡所で開催する申告相談が今年から事前予約制になります。

予約は、専用ダイヤルTEL:0254-75-5576(平日8:30~17:00)へおかけください。
※予約の受付は、令和3年1月15日から開始します。申告希望日の2日前までに電話してください。
<詳しくは、12月15日号の市報と一緒に配布したチラシ、村上市HPをご覧ください。>

お問合せ：村上市税務課市民税係TEL75-8928(直通)



菅原保健師の 保健師通信



余語暖叶(はるか)ちゃん =山辺里= 柳川 綺杜(あやと)くん =山辺里= 明野帆高(ほだか)くん =山辺里= 新沢希依(きい)ちゃん =山辺里= 山口陽馬(はるま)くん =山辺里=

新生児訪問でお伺いした地区の赤ちゃんをご紹介します



ピンク色の封筒です。年に1度は、検(健)診を受けましょう!

令和3年度健康診査のご案内について

山辺里地区のみなさま、新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

さて、先日皆様のご家庭に郵送いたしました「健康診査申込書」はご覧になりましたか? 受診状況調査も兼ねていますので、市の健診を受診する方もしない方も、みなさま回答していただき、1月22日(金)までに同封の返信用封筒に入れてお近くのポストへ投函をお願いします。



山辺里地区担当 保健師 菅原 小熙 (電話 53-2111・内線 2441)



健民少年団山辺里地区隊 小田隊長の活動報告

歳末たすけあい募金活動

▼12月19日(土)に「歳末たすけあい募金」活動をウオロク村上店・ウオロク村上東店のご協力をいただき行いました。歳末恒例のこの活動ですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年のような



大声での募金呼び掛けはせずに、募金お願い看板と事前録音した音声による呼び掛けを行いました。▼午前中は簡易フェイスシールドと看板作成、音声録音を行いました。看板と録音音声は団員たちが意見を出し合い内容を決め、何度もやり直しながら作成しました。▼昼食後、2班に分かれて各ウオロク店舗で募金活動を行いました。小雪が舞う強風の中、大きな声を出せないこともあって身震いしている団員もいましたが、看板と録音音声の成果か、多くの皆さまにご協力いただき、合計14,363円の募金が集まりました。▼募金活動の後はマスクケース作りを行いました。現在、生活上必須のマスクですが、食事の時など置き場に困っている団員たちも多いようで、マスクケー



▽今後の予定▽

- 1月22日(金) 盆踊りプロジェクト会議
- 2月 7日(日) 盆踊り櫓組み立て
- 9日(火) 専門委員長会議

ス作りはとても好評で皆が真剣に取り組んでいました。▼健民少年団山辺里地区隊では、今後も「コロナ禍だからできない」ではなく、「コロナ禍でもできる」方法を考え、団員・指導者の安全と健康に留意した活動を行っていきます。